

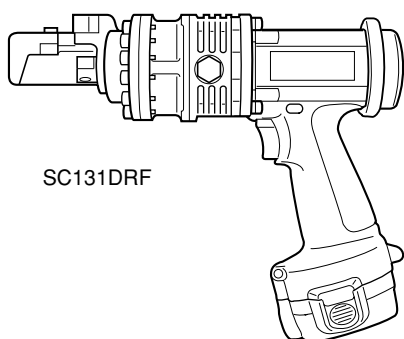


充電式鉄筋カッタ

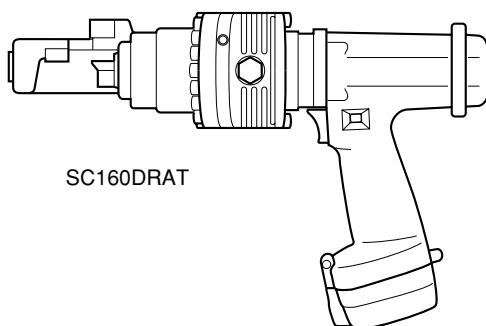
モデル

SC131DRF
SC160DRAT
SC161DRA
SC190DRA

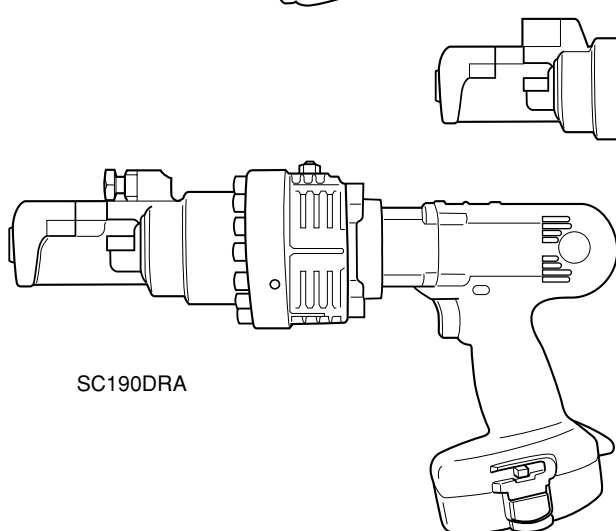
取扱説明書



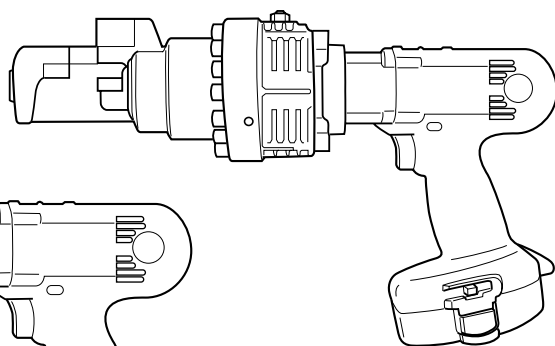
SC131DRF



SC160DRAT



SC190DRA



SC161DRA

このたびはマキタ充電式鉄筋カッタをお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。

ご使用に先だち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いいくさようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

目次

仕様	2
警告/注意	3～6
各部の名称および標準付属品	7,8
替刃の種類と取り付け	8
バッテリーの充電について	9
刃物の取り付け・取りはずし方	10
操作方法	10～12
保守・点検について	13

主要機能

形 式	SC131DRF	SC160DRAT	SC161DRA	SC190DRA
電動機	直流マグネットモータ			
電池	ニッケル水素電池 (高容量3.0Ah)	ニッケルカドミウム電池 (高容量2.0Ah)		
	バッテリー1235	バッテリー1202A	バッテリー1822	
電圧	直流12V		直流18V	
切断能力	SD295相当鉄筋 φ3～φ13mm	SD295相当鉄筋 φ3～φ16mm	SD345相当鉄筋 φ3～φ16mm	SD345相当鉄筋 φ3～φ19mm
切断速度	4.5秒	5.5秒	4秒	6秒
機体寸法	298mm(L)	371mm(L)	394mm(L)	430mm(L)
	×240mm(H)	×246mm(H)	×263mm(H)	×281mm(H)
	×99mm(W)	×108mm(W)	×108mm(W)	×126mm(W)
質量	4.3kg(バッテリー含む)	5.8kg(バッテリー含む)	6.8kg(バッテリー含む)	10.5kg(バッテリー含む)

急速充電器	DC1439	DC1839
入力電圧	単相交流100V	
入力周波数	50～60Hz	
入力容量	370VA	490VA
出力電圧	7.2—9.6—12—14.4V	直流7.2-9.6-12-14.4-18V
出力電流	直流9A	

安全上のご注意

注意文の 警告 注意 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告と  注意  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 注 : 製品および付属品の取扱等に関する重要なご注意。

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



警 告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
2. 充電器とバッテリーは取扱説明書に記載されている組み合わせで使用してください。
 - ・指定以外の組み合わせでは、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
3. 正しく充電してください。
 - ・この充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発動機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・温度が10℃未満、または温度が40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・バッテリーは、換気のよい場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
4. バッテリーの端子間を短絡させないでください。
 - ・釘袋等に入れると、短絡して発煙、発火、破裂の恐れがあります。
5. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
6. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・充電工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
7. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防塵マスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
8. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマスクなどの防音保護具を着用してください。
9. 加工するものをしっかり固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより



警告

安全で、両手で電動工具を使用できます。

10. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ・使用しない、または修理する場合。
- ・刃物・ビット等の付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。（本体が作動して、けがの恐れがあります。）

11. 不意な始動は避けてください。

- ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動して、けがの恐れがあります。

12. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されて

いる付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。

13. バッテリーを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

14. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。

- ・失明の恐れがあります。

15. 使用時間が極端に短くなったときは使用をやめください。

- ・バッテリーの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。



注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。

2. 子供を近づけないでください。

- ・作業員以外、電動工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
- ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
- ・充電工具やバッテリーを、温度が50℃以上になる可能性がある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

4. 無理して使用しないでください。

- ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
- ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

5. 作業にあった電動工具を使用してください。

- ・小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。

- ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ・コードを持って充電器工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ・コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理



注 意

な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

8. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。

9. 充電工具は注意深く手入れをしてください。

- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物を使用すると、けがの恐れがあります。
- ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
- ・充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には、交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

10. 調節キーやレンチ等は、必ず取りはずしてください。

- ・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの恐れがあります。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。

- ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業して

ください。軽率な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。

- ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの恐れがあります。
- ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。

14. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ・サービスマン以外の人は本体、充電器、バッテリーを分解したり、修理、改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検修理に出してください。
- ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式鉄筋カッタとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。



警告

1. 使用中は本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持しないと、けがの原因になります。
2. 使用中は刃物およびその周辺に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
3. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. バッテリーは、発煙、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・端子に金属類を接触させないでください。
 - ・釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
6. 雨や水にぬらさないでください。
 - ・コードを切断しないでください。
6. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤等のある場所では充電しないでください。
 - ・爆発や火災の恐れがあります。
7. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・段ボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
 - ・紙ぼりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
8. バッテリーを使用しないときは、必ずバッテリーカバーをかぶせてください。
9. 充電器のバッテリー穴には充電端子があります。金属片、水などの異物を入れないでください。
10. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。



注意

1. 付属品は取扱説明書に従って確実に取りつけてください。
 - ・確実にしないとはずれたりして、けがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・本体などを落としたときなど、事故の原因になります。
3. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちにプラグを抜いて充電を中止してください。
 - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。
4. 火気に近づけないでください。

注

1. 吸込口や排気口をふさがないでください。モーター焼損の原因になります。
2. 電源が離れていてつなぎコードが必要なときは、充電器を最高の効率で故障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

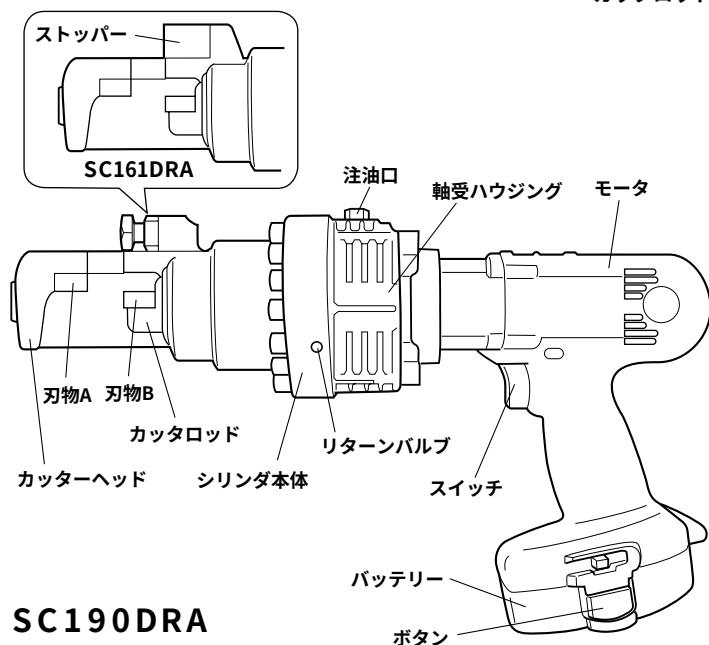
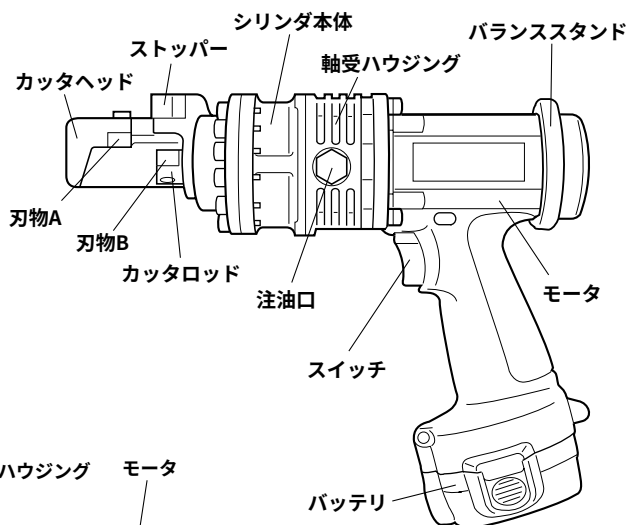
使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
0.75mm ²	20m
1.25mm ²	30m

つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

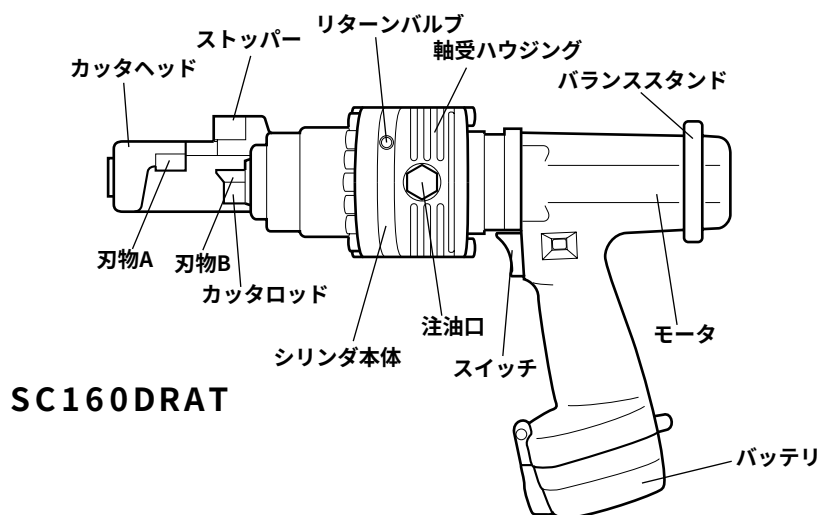
各部の名称および標準付属品

SC131DRF



SC190DRA

SC161DRA



SC160DRAT

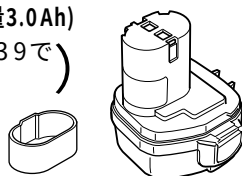
■ 標準付属品(SC160DRAT)

充電器(DC1439)	1
バッテリー1202A	1
バッテリーカバー	1
バランススタンド	1
六角棒レンチ(M3,M4,M5,M6)	1
両口スパナ(14mm×17mm)	1
油圧オイル(35cm ³)	1
収納ケース	1

■ 標準付属品(SC131DRF)

充電器(DC1439)	1
バッテリー1235	1
バッテリーカバー	1
バランススタンド	1
六角棒レンチ(M3,M4,M5)	1
両口スパナ(14mm×17mm)	1
油圧オイル(35cm ³)	1
収納ケース	1

- ・バッテリー1235 (高容量3.0Ah)
(DC1439、DC1839で
充電してください。)



- ・残容量表示付
バッテリー1202A (高容量2.0Ah)
(DC1439、DC1839で
充電してください。)

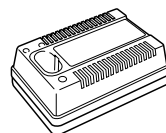
■ 標準付属品(SC190DRA)

充電器(DC1839)	1
バッテリー1822	1
バッテリーカバー	1
六角棒レンチ(M3,M4,M5,M6)	1
両口スパナ(17mm×19mm)	1
油圧オイル(150cm ³)	1
収納ケース	1

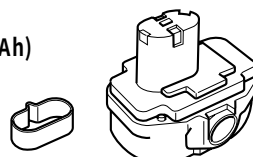
■ 標準付属品(SC161DRA)

充電器(DC1839)	1
バッテリー1822	1
バッテリーカバー	1
六角棒レンチ(M3,M4,M5,M6)	1
両口スパナ(14mm×17mm)	1
油圧オイル(35cm ³)	1
収納ケース	1

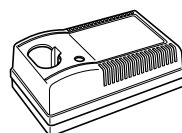
- ・急速充電器 DC1439



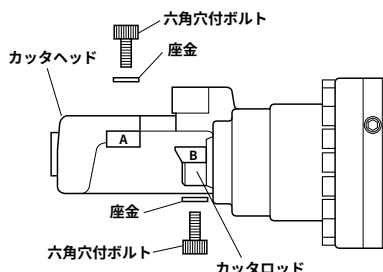
- ・バッテリー1822 (高容量2.0Ah)
(DC1839で充電して
ください。)



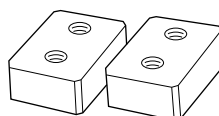
- ・急速充電器 DC1839



替刃の種類と取り付け



替刃



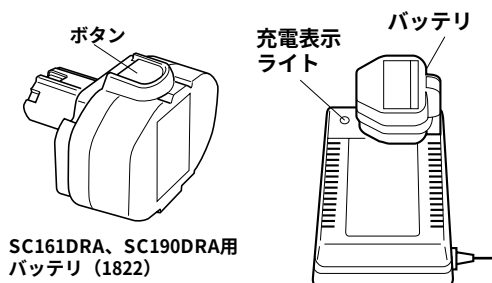
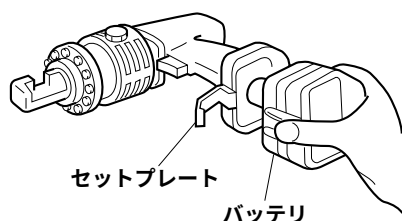
ボルトで確実に固定して
締め付けてください。
定期的に締め付けを確認
してください。

替刃サイズ表

※機種に合った刃物を正しく取り付けてください。

機種	A(カッターヘッド側取り付け)		B(カッターロッド側取り付け)	
SC131DRF(φ3~φ13mm)	20mm×15mm×9mm : 六角穴付ボルト M5×12 2本	四面使用	20mm×15mm×8mm : 六角穴付ボルト M5×12 2本	四面使用
SC160DRAT(φ3~φ16mm)	22mm×17mm×9mm : 六角穴付ボルト M5×12 2本	四面使用	22mm×17mm×8mm : 六角穴付ボルト M5×12 2本	一面使用 四面使用
SC161DRA(φ3~φ16mm)	28mm×20mm×11.5mm : 六角穴付ボルト M6×18 2本	四面使用	26mm×20mm×10mm : 六角穴付ボルト M5×15 2本	四面使用

バッテリーの充電について



SC161DRA、SC190DRA用
バッテリー (1822)

- ・ご使用前にバッテリーを急速充電器で充電してください。
- ・バッテリーを取り出すときは、セットプレートをあけ、バッテリーをしっかり保持して取り出してください。
(SC131DRF、SC161DRA、SC190DRAは、バッテリー側面のボタンを押しながら抜くと取りはずせません。)
- ・急速充電器のプラグを100ボルトの電源に差し込んでください。
充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
- ・バッテリーを急速充電器に挿入してください。挿入は に注意し充電器の挿入ガイドにそって充電器の底にあたるまで入れてください。
- ・バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し充電を開始します。
充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり電子ブザーが「ピー」と約5秒鳴ります。

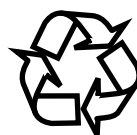
〈充電時間一覧〉

急速充電器 バッテリー	DC1439	DC1839
1202A	約14分	約14分
1235	約27分	約27分
1822	—	約14分

- ・バッテリーと急速充電器の組み合わせおよび充電時間は表を参照してください。
- ・充電が完了しましたら、バッテリーを機械に差し込み、セットプレートをしめてください。

注

- ・DC1439、DC1839はマキタバッテリー専用の急速充電器です。他の目的に使用しないでください。
- ・新品や長期間使用されなかったバッテリーは、1回の充電で満充電にならないことがあります。
このようなときは、使用・充電を2～3回繰り返してください。
- ・使用直後のバッテリーや直射日光の当たる場所に長時間放置したバッテリーを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。
このようなときはバッテリーの温度が下がると充電を開始します。
- ・充電開始後、充電表示ライトが「赤」、「緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピピピピ」と約20秒鳴った場合はバッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- ・バッテリーを連続で充電される場合は、充電時間が長くなることがあります。
- ・使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
マキタ電動工具登録販売店または直営事業所へご持参ください。

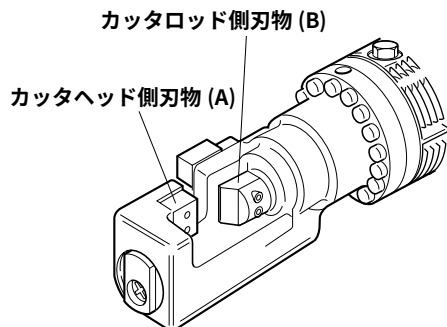


Ni-Cd
ニカド電池は
リサイクルへ



Ni-MH
ニッケル水素
バッテリーは
リサイクルへ

刃物の取り付け・取りはずし方



警告

刃物の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

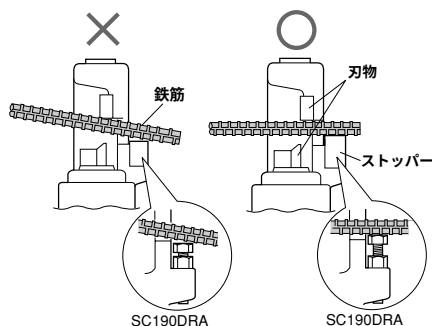
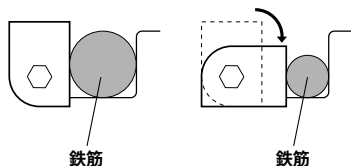
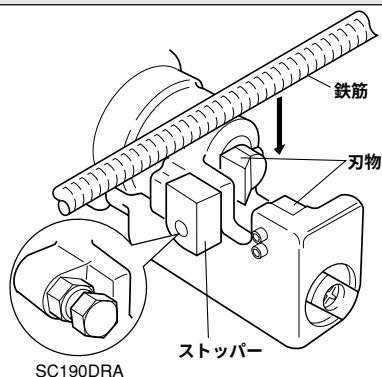
・本体が作動して、けがのおそれがあります。

注

刃物を交換される場合は次の手順で取り替えてください。

1. 刃物はカッタヘッドに取り付けられる刃物(A)とカッタロッドに取り付けられる刃物(B)とがあります。取り付け位置を間違えないよう正しく取り付けてください。
2. カッタヘッドとカッタロッドの刃物を取り付けている六角穴付ボルト(4本)を取りはずしてください。
3. カッタヘッドとカッタロッドの刃物取り付け部の汚れやゴミを取り除いてください。
4. 刃物(A)をカッタヘッドに、刃物(B)をカッタロッドに六角穴付ボルトと座金でしっかり締め付けてください。刃物の取り付けが緩いと大変危険です。(図参照)

操作方法



警告

本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

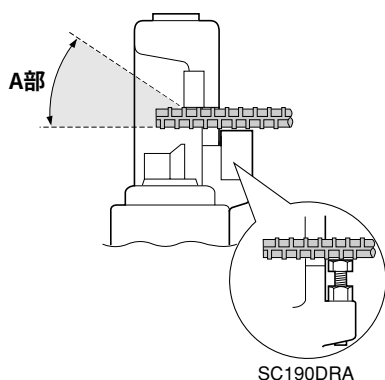
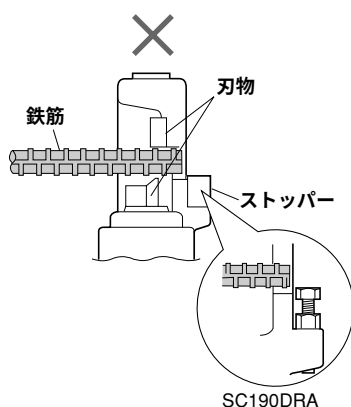
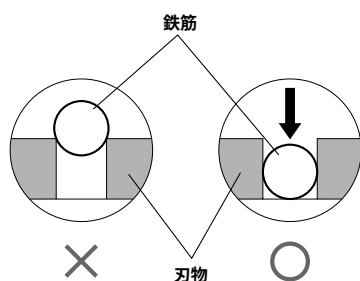
・スイッチをいれたままバッテリーを差し込むと急に回りだし、事故の原因になります。

1. 左図のように、鉄筋を切断口に、刃物に対して直角になるようにセットしてください。

このとき、鉄筋の太さ(直径)にあわせて「ストッパー」(SC190DRAは「押えボルト」)を調節し、固定してください。鉄筋はこのストッパーで支えられて、切断時にも刃物に対して直角をたもちます。

警告

鉄筋を切断する際には、鉄筋の太さ(直径)にあわせて「ストッパー」(SC190DRAは「押えボルト」)を必ず調節してください。この調節をおこたりますと、切断の方向その他の条件によっては切断片が高く跳ねたり強く飛んだりして負傷するおそれがあります。



2. 左図のように、鉄筋を刃物と刃物のあいだに深く置いてください。



警告

- 鉄筋をセットする位置が浅い場合には、切断の瞬間に鉄筋の切断片や破片が飛ぶことがあります危険です。
また、刃物が破損する原因にもなります。正しく鉄筋をセットしてください。



警告

- 鉄筋が「ストッパー」（SC190DRAは「押えボルト」）にかからないような方向と長さ(左図の×印のような状態)では、絶対に切断しないでください。切断片が高く跳ねたり強く飛んで、重大な事故になるおそれがあります。



警告

やむをえず鉄筋を短かく切断する場合には、切断する鉄筋の太さ（直径）にあわせて、必ず「ストッパー」（SC190DRAは「押えボルト」）を調節し、左図のような方向に鉄筋を深くセットして切断してください。この場合にも、材料の硬さによっては主にA部の範囲で切断片が異常に高く跳ねたり強く飛んで負傷するおそれがあります。周囲と作業者自身の位置と姿勢に十分気をつけてください。



警告

破損（刃がけ、ひびわれ）したり、変形した刃物はすみやかに交換してください。鉄筋切断の際にはずれたり、われたりして重大な事故になる危険があります。

3. スイッチを入れると、刃物がついた「カタットロッド」が前進し鉄筋を切断します。このとき、「カタットロッド」が先端まで前進し停止するまでスイッチは引いたままにしてください。

4. スイッチを切ると「カタットロッド」はもとの位置までもどります。

「カタットロッド」は、先端まで前進し停止するまでは、途中でスイッチを切ってももとの位置へはもどりません。これは、機械内部の油圧制御バルブが中間位置では開放しないためです。同様に、「カタットロッド」がもとの位置まで完全にもどるまでは、スイッチを入れても再び前進しません。「カタットロッド」が完全にもとの位置までもどり停止してから、次の切断のためにスイッチを入れてください。

機械本体の外部表面の温度が70℃をこえるとパワーが低下します。いったん冷却のために使用をやめてください。



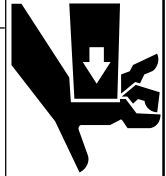
警告

抗張力の高い(硬い)鉄筋や輸入された硬い鉄筋を切断する際に切断片が飛んで負傷するおそれがあります。周囲の安全を十分にお確かめのうえ作業をしてください。また、不測の場合に備えて作業者は保護メガネをご使用ください。



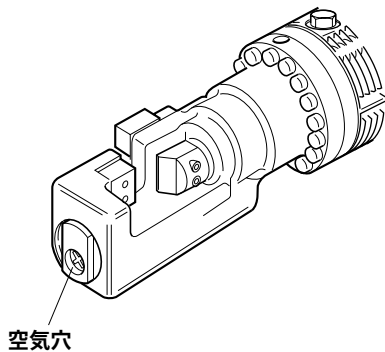
警告

・機械の運転中には刃物類や他の回転部、摺動部および切り屑の排出部に手や顔などを近づけないでください。

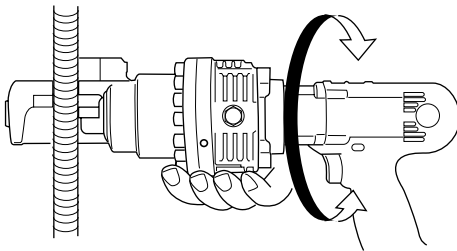


ご注意

カッタヘッド先端の空気穴を泥やほこりなどでふさがないようにください。油圧を調整する大切な空気穴です。



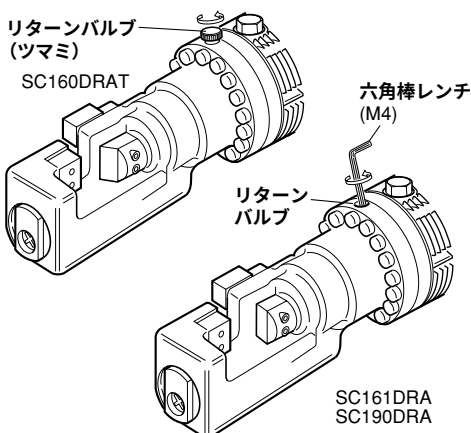
モータ部の回転機能について(SC160DRAT, SC161DRA, SC190DRA)



本機の特徴のひとつとして、切断時の負荷がかかった状態でも、本体モータ部分を左右任意の方向へ360°自在に回転させることができます。

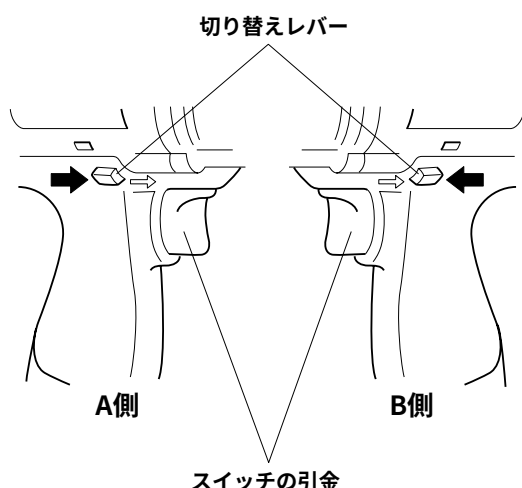
せまかくぎられたスペースに、本機を差し入れて鉄筋を切断する場合など、鉄筋を切りかかるところで本体が振られてスイッチ操作がしにくくなることがあります。こうした場合にも、モータ部分を自在に回転させて、スイッチ操作のしやすい位置を確保できます。

リターンバルブの操作方法について(SC160DRAT, SC161DRA, SC190DRA)



本機の「リターンバルブ」は、鉄筋切断時のトラブルにも対応できる便利な機能として設置されています。鉄筋を切断する際に、もし切断途中でカッタ刃物が材料に食いこんだまま停止してしまった場合には、リターンバルブを、(SC161DRA, SC190DRAは付属の六角棒レンチにて、SC160DRATはツマミにて)時計回りと反対の方向へ半回転ほどゆるめることで、本体内部の油圧が解放されて、カッタロッドはもどります。トラブルを解消したあとは、必ず再びバルブを締め込んでください。次の切断ができます。

スイッチの操作



警告

バッテリーを入れる前にスイッチの引金を引き、離したとき引金に戻ることを必ず確認してください。

- ・スイッチの引金が正しく作動しないと、事故の恐れがあります。
- ・スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。

切り替えレバーの操作

(SC190DRA, SC161DRA, SC131DRF)

- ・切り替えレバーのA側を押すとスイッチの引金が引けます。
- ・切り替えレバーのB側を押すとスイッチの引金が引けなくなります。

ご注意

- ・機械を使用しないときは、切り替えレバーのB側を押した位置にしておいてください。

保守・点検について

オイルの補充方法（不足のときの補充の手順）

- (1) 鉄筋を機械本体にセットし、スイッチを引きます。
- (2) 鉄筋が完全に切断される直前でスイッチをはなし、停止させてください。
- (3) バッテリーを抜いてください。
- (4) 六角ボルトM10 × 15を取りはずして、オイルを補充してください。この時オイルがモータ部に入らないように注意してください。
- (5) 六角ボルト M10 × 15 をしっかり締めてください。
- (6) バッテリーを装着し、切断直前の鉄筋を切り落としてください。
- (7) 上記の手順を数回繰り返してください。

ご注意

オイルは、マキタ 油圧オイルか新日本石油製スーパーハイランド#46をご使用ください。本機の構造上、油圧オイル以外のオイルは絶対に使用しないでください。パッキン等が破損し故障の原因となります。

ご修理の際は

- ・修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの弊社登録販売店または裏面掲載の直営事業所にお申しつけください。

MEMO

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141	足立営業所	〈03〉(3899) 5855	東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
札幌営業所	〈011〉(783) 8141	大田営業所	〈03〉(3763) 7553	関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960	江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171	南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849	多摩営業所	〈042〉(384) 8411	奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
函館営業所	〈0138〉(49) 9273	立川営業所	〈042〉(542) 1201	橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100	横浜支店	〈045〉(472) 4711	和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833	横浜営業所	〈045〉(472) 4711	田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
北見営業所	〈0157〉(26) 9011	川崎営業所	〈044〉(811) 6167	沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
仙台支店	〈022〉(284) 3201	平塚営業所	〈0463〉(54) 3914	兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
仙台営業所	〈022〉(284) 3201	相模原営業所	〈042〉(757) 2501	三木営業所	〈0794〉(82) 7411
古川営業所	〈0229〉(24) 0698	湘南営業所	〈0466〉(87) 4001	尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
青森営業所	〈017〉(764) 4466	静岡支店	〈054〉(281) 1555	神戸営業所	〈078〉(672) 6121
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321	静岡営業所	〈054〉(281) 1555	姫路営業所	〈0792〉(81) 0204
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221	沼津営業所	〈055〉(923) 7811	広島支店	〈082〉(293) 2231
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101	浜松営業所	〈053〉(464) 3016	広島営業所	〈082〉(293) 2231
郡山営業所	〈024〉(932) 0218	甲府営業所	〈055〉(276) 7212	福山営業所	〈084〉(923) 0960
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061	金沢支店	〈076〉(249) 5701	三原営業所	〈0848〉(64) 4850
新潟支店	〈025〉(247) 5356	金沢営業所	〈076〉(249) 5701	岡山営業所	〈086〉(243) 4723
新潟営業所	〈025〉(247) 5356	七尾営業所	〈0767〉(52) 3533	宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530	富山営業所	〈076〉(451) 6260	徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
山形営業所	〈023〉(643) 5225	高岡営業所	〈0766〉(21) 3177	鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551	福井営業所	〈0776〉(35) 1911	松江営業所	〈0852〉(21) 0538
秋田営業所	〈018〉(863) 5205	岐阜支店	〈058〉(274) 1315	高松支店	〈087〉(841) 2201
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295	岐阜営業所	〈058〉(274) 1315	高松営業所	〈087〉(841) 2201
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295	多治見営業所	〈0572〉(22) 4921	徳島営業所	〈088〉(626) 0555
小山営業所	〈0285〉(25) 5559	松本営業所	〈0263〉(25) 4696	松山営業所	〈089〉(951) 7666
水戸営業所	〈029〉(248) 2033	長野営業所	〈026〉(225) 1022	宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
土浦営業所	〈029〉(821) 6086	上田営業所	〈0268〉(22) 6362	高知営業所	〈088〉(884) 7811
関東物流センター	〈048〉(771) 3451	飯田営業所	〈0265〉(24) 1636	福岡支店	〈092〉(411) 9201
埼玉支店	〈048〉(771) 3462	名古屋支店	〈052〉(571) 6451	福岡営業所	〈092〉(411) 9201
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801	名古屋営業所	〈052〉(571) 6451	北九州営業所	〈093〉(551) 3481
川越営業所	〈049〉(222) 2512	一宮営業所	〈0586〉(75) 5382	飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647	東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072	久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155	知多営業所	〈0569〉(48) 8470	佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
前橋営業所	〈027〉(232) 5575	岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443	長崎営業所	〈095〉(882) 6112
高崎営業所	〈027〉(365) 3688	豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117	佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661	四日市営業所	〈0593〉(51) 0727	熊本支店	〈096〉(389) 4300
千葉支店	〈043〉(231) 5521	津営業所	〈059〉(232) 2446	熊本営業所	〈096〉(389) 4300
千葉営業所	〈043〉(231) 5521	伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210	八代営業所	〈0965〉(43) 1000
市川営業所	〈047〉(328) 1554	京都支店	〈075〉(621) 1135	大分営業所	〈097〉(567) 3320
成田営業所	〈0478〉(73) 8101	京都営業所	〈075〉(621) 1135	宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908	福知山営業所	〈0773〉(23) 7733	鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
柏営業所	〈04〉(7175) 0411	大津営業所	〈077〉(545) 5594	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	〈03〉(3816) 1141	彦根営業所	〈0749〉(22) 6184		
東京営業所	〈03〉(3816) 1141	大阪支店	〈06〉(6351) 8771		
中野営業所	〈03〉(3337) 8431	大阪営業所	〈06〉(6351) 8771		

株式会社マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)